NIPPON EXPRESSホールディングス、WalkMe導入でグローバル調達プロセスの統一を推進 ～SAP AribaにWalkMeを連携し、国内59社への展開をわずか5.5ヶ月で実現～

10月 9, 2024

デジタルアダプションプラットフォーム（DAP）のリーディングカンパニーであるWalkMe株式会社（代表取締役：小野真裕、東京都港区、以下WalkMe）は、NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社（社長：堀切智、以下NIPPON EXPRESSホールディングス）において、グローバル調達プロセスの標準化に向けてWalkMeを導入したことをお知らせいたします。

NIPPON EXPRESSホールディングスは、経営プラットフォーム高度化の推進施策のひとつとしてSAP Aribaを活用したグループ・グローバルでの請求書払いに関するプロセス・ルールの標準化及び、ガバナンス強化を進められています。その一環として、グローバル調達プロセスの標準化を推進するためにWalkMeを採用し、国内59社へのSAP Aribaの導入をわずか5.5ヶ月で完了しました。この導入プロジェクトは、Fit to Standardの方針に基づき、短期間で業務プロセスの標準化とシステムの統一を実現し、効果的なチェンジマネジメントにより、各社へのトレーニングなしでユーザーが迅速に新システムに適応できる環境を整えました。これにより、トレーニングやヘルプデスク等に係るサポートコストの大幅削減に成功しています。

本件によりSAP Aribaの導入において、操作ガイダンスや各種Tipsの提供が実現され、ユーザーがシステムの使用方法を直感的に学び、導入期間中もスムーズに業務を遂行できる環境が整いました。またS/4会計要件（SAP S/4HANAにおける企業の財務会計機能の要件）に基づくデータの入力確認がノーコードで実装され、従来のプログラミングを必要としない環境で効率的にチェック機能が構築されました。これにより、開発工数が大幅に削減され、プロジェクトは迅速かつ効率的に進行しました。また、このアプローチにより、開発者やIT部門の負担が軽減され、ビジネス部門も含めたユーザー自身が容易にプロセスを調整・最適化できる環境が提供されました。その結果、プロジェクト全体のコスト削減と進行スピードの向上が実現しました。

この国内での成功を基に、NIPPON EXPRESSホールディングスは2025年1月から海外グループ会社約60社への段階的な展開を予定しており、WalkMeの活用によりグローバルでの調達プロセスのさらなる効率化を目指しています。今後は、プロセスマイニングとWalkMeの操作ログを連携させることで、業務プロセスの改善点を把握し、さらにWalkMeの活用を拡大していく予定です。また、問い合わせ管理システムを活用して保守業務の最適化を図り、業務の自動化とDXの加速を目指します。

これらの取り組みによって、NIPPON EXPRESSグループ全体でのESG対策やサステナビリティ経営の強化、グローバル市場での競争力向上が期待されています。

NIPPON EXPRESSホールディングス 経営プラットフォーム構築推進室長 日下昌彦氏のコメント

NIPPON EXPRESSグループの長期ビジョンである“ グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー“ の実現に向け、2022年にホールディングス制へ移行し、国際会計基準（IFRS）への移行、税務ガバナンスの強化（連結納税制度を含む）、グループ経理基盤としてのグループ会社へのSAP/HANA導入によりグローバルな財務基盤を強化してきました。その背景には、経理部が主導する『プロジェクトITS』があり、このプロジェクトにより、私たちは企業運営の効率化とグローバル競争力の向上を達成するべく、経理業務の標準化（ERP活用による見える化を進めており、さらにデータを最大限活用して経営基盤構築を目指しております。特にSAP Aribaの導入は調達業務の標準化と効率化に大きく貢献し、WalkMeの活用により、トレーニングの負担を軽減しながら迅速な定着を実現しました。これにより、導入直後から現場での業務がスムーズに進行できるようになり、大きな成果を得ることができました。

WalkMe代表取締役 小野 真裕のコメント

WalkMeは、NIPPON EXPRESSホールディングス様のようなグローバル企業が持続可能な成長を実現するためのチェンジマネジメントをサポートし、デジタルアダプションを加速させることで、従業員が迅速かつ確実に新しいシステムを習得できる環境を提供しています（SAP Aribaの導入を成功に導くために（WalkMeが重要な役割を果たせたことを大変光栄に思います。今回の事例は、デジタル投資の真の価値を引き出し、業務効率や生産性を向上させるための模範となるものであり、今後のグローバル展開においても引き続きサポートを提供してまいります。

WalkMe DAP（デジタルアダプションプラットフォーム）について

WalkMeのクラウドベースのDAPは、組織のデジタルフリクションを軽減し、業務アプリケーションの活用状況を可視化し、最適化します。これにより、スムーズな運用と効果的なチェンジマネジメントが可能になり（DXを加速させ、デジタル投資対効果を最大化します（WalkMe独自の特許取得技術によるコードフリープラットフォームは、経営者やビジネスリーダーが目指すデータドリブン経営を加速し、従業員や顧客のユーザーエクスペリエンス、生産性、効率を実現します。また（DX推進部門（IT部門によるDX支援活動の超効率化を可能にします。

お客様事例はこちら。https://www.walkme.com/jp/customer-stories

WalkMe 会社概要

DAPのリーディングカンパニーであるWalkMeは、2011年に設立され、世界に先駆けてDAP市場を開拓しました。2021年にはナスダック市場に上場し、現在160カ国以上で利用されるグローバル企業に成長しました。フォーチュン誌が選ぶ上位10社のうち8割の企業、約1,600社がWalkMeを導入しています。日本でも2019年に法人を設立し、国内企業へのサービス提供を強化しています（IBM（Nestle（ServiceNow（Accenture（米国国防総省などの顧客は、WalkMeを信頼してワークフローの有効性を高め、ソフトウェアのROIを最大化しています。

詳細はウェブ（SNSをご覧ください。

https://www.walkme.com/jp/

https://www.facebook.com/walkme.japan

https://www.linkedin.com/company/walkme-japan/

https://twitter.com/WalkMeJapan

https://www.youtube.com/@walkmejapan44

本件に関するお問い合わせ
WalkMe株式会社
TEL：03-4590-7820
E-mail : japan@walkme.com